

車いすの援助方法等について

香川県立高松支援学校
自立活動室

この研修でお伝えすること

- ・車いすの構造
- ・車いすを操作するテクニック



これだけじゃ不十分！

車いすをどう動かすのか 相手に伝えないと…

どこに行くの？

車いすは
どう動くの？



この人に
お願いして
大丈夫かな？

心配だな…

車いすに乗っている人は、不安になる

図は「ドロップレットプロジェクト」HPより引用
<http://droplet.ddo.jp/>

援助する際の心構え

- ・どのように車いすが動くのか伝える
- ・自分にされたくない援助は、相手にしない

1. 車いすの構造

- ① ブレーキ
- ② フットレスト
- ③ ハンドリム
- ④ キャスター
- ⑤ ティッピングバー

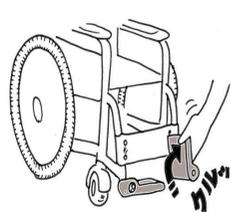


車いすによってブレーキの場所は違います

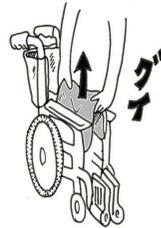


車いすに乗る時も、降りる時も
必ずブレーキをしておくこと

車いすのたたみ方



ステップを持ち上げる



シートの真ん中を持って
持ち上げる

車いすの広げ方

シートを押して横に広げる



危険
手を挟まないように！



車いすを利用する時の手順

- ①ブレーキをする
- ②フットレストを上げる
- ③座って、フットレストを下げる
(おしりはしっかり後ろまで座る)
- ④ベルトがあればする

2. テクニックと実技(1)

車いすに乗って、介助してもらう

- ・「急」のつく動きは危険
- ・お尻を奥まで入れきちんと座る
- ・ベルト類を確実に

2. テクニックと実技(2)

「ティッピングバー」を使って、
「キャスターあげ」をおこなう



段差をのぼる



①前のタイヤを
上げて



②後ろのタイヤを
おし上げる

段差をおりる



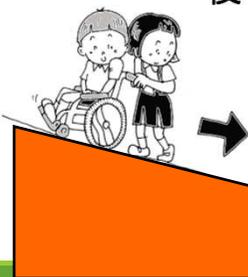
スロープのあがり方

前に向いて上る



スロープのおり方

後ろ向きでおりる



階段は協力して…

せ～の！



- ①援助は、4名で
- ②ブレーキをかける
- ③車いすは、**着脱ができない部分を持つ**
- ④上がる時は、前向き
下りる時は、後ろ向き
- ⑤声をかけあって、ゆっくりと

無理はしないで

- ・難しいルートは、遠回り
- ・一人で無理なら、声をかけて手伝ってもら



服装について

- ・動きやすい服装で
- ・サンダルは不適切
- ・服の紐に注意
(車輪に巻き込まれてしまうかも)



図は「ドロップレットプロジェクト」HPより引用
<http://droplet.ddo.jp/>

3. 外出で考えられるアクシデント



図は「ドロップレットプロジェクト」HPより引用
<http://droplet.ddo.jp/>

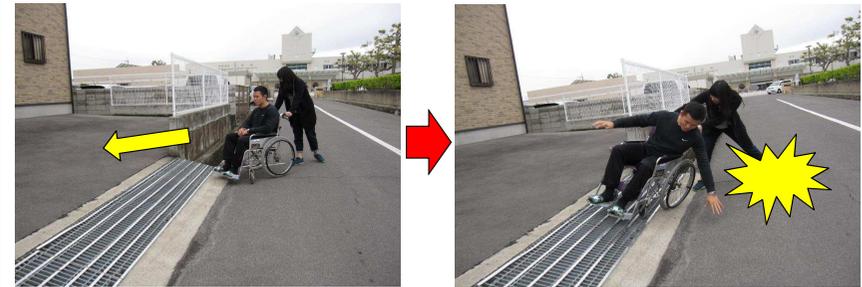
ちょっとした段差に前輪がとられて…



荷物を後ろに吊りすぎて…



斜面を斜めに進むと…



排水溝には要注意！



道路は斜めになっています



急いで信号を渡ると…



車いすは降りた後も要注意？



アクシデントは
慣れたところに起こる

「このぐらいなら…」

という油断が最大のリスク要因

4. いろいろな車いすなどの紹介

座位保持いす



- 体のラインに合わせて座面等が作られている
- 姿勢保持の困難な人が楽に乗れるようになっている
- 体に合わせてベルト等が付いている
- 背もたれが倒れたりするものもある

電動車いす



- スティックを使って操作することで、自分で移動できる
- 手動と電動の切り替えができ、援助者が押して移動することもできる

バギー



- 主に登校時に使われる
- 折りたたむとコンパクトになり、持ち運びしやすい
- 乗った際に、背中が丸まりやすく、重心移動がしにくいので、学習場面にはあまり向いていない

その他

歩行練習に



SRCウォーカー

立位保持に



PCウォーカー



立位台

